

(別添2)

【三朝町】ネットワーク整備計画

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
十分なネットワーク速度が確保できている学校の割合	0%	0%	100%	100%	100%
アセスメントの実施有無	無	予定	無	無	無
「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査(文部科学省・令和5年11月実施)」の調査結果では、「学校規模ごとの当面の推奨帯域(文部科学省・令和6年4月)」(以下「推奨帯域」という。)を満たす学校数は2校中0校であった。 ※ただし、普段の校内での使用及び学力調査には影響はない。 (アセスメントの方法・予定) ①令和7年度に再度速度を計測し、原因を探す。 ・有線接続端末との速度比較等を実施する。 ・児童生徒の使用がある程度集中する機会に実施する。 ②ネットワーク整備業者(兼保守業者)と協力し、①の結果を踏まえ、端末、Wi-Fi 機器、サーバー側等いずれがネックとなっているかを調査する。 ③結果の如何により予算を計上し、改善を図る。 令和7年度から令和8年度にかけて改善を図る見込み。 (備考) ・無線アクセスポイントが教室内ではなく廊下に設置されている中学校の場合は、Wi-Fi 出力を高に設定する等により速度の減少に対応しているため、本町においては回線の集約地点がネックとなっている可能性が高いと考えられる。					